

美術 I

教科のねらい

芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、豊かな情操を養う。

美術 I	単位数	2 単 位
------	-----	-------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	1 美術の幅広い創造活動を通して、創造力・発想力・美的直感力・審美眼・人間理解・研究心等を育み、美術を愛好する心情を育てる。 2 美を感受し理解する意識を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。
使用教科書	高校生の美術 1 (日本文教出版)

2. 学習計画および評価方法

学期	学習内容	月	学 習 活 動
1	オリエンテーション デッサン基礎 レタリング レタリング基礎 図形拡大 和文書体・明朝体 欧文書体・ローマン体 太明朝体・斜体 色彩基礎	4	年間授業計画 等角透視図 Vブロック
		5	円・楕円・幾何形体・応用 レタリング基礎
		6	「成」「海特鳥高」 「宇宙」 (からす口) 「老若男女」
		7	「NEWS」 「龍馬がゆく」 (マスキング)
		8	対比 (色の三属性) 色調 (トーン)
2	色面構成 拡大 編集・製本 切り絵 模写	9	鳥・蝶・魚
		10	「写楽」「雷神」 自由拡大
		11	四コマ漫画 単純化 「ランプ」
		12	模写 (油絵的) 精密拡大⇒アクリル着彩
	模写 鑑賞	1	模写 (油絵的)
		3	西洋美術史

[課題・提出物]

Vブロック・円、楕円、応用・レタリング基礎「成」「海特鳥高」・図形拡大「宇宙」「老若男女」
「NEWS」「龍馬がゆく」・対比・色調 (トーン)・色面構成・拡大「写楽」「雷神」・自由拡大
四コマ漫画・単純化・ランプ・模写 (油絵的)

[評価方法]

- ① 関心・意欲・態度は、授業に対して意欲的に取り組む姿勢、態度を見ます。
- ② 芸術的な感受や表現の工夫は、発想・構想の能力、視点を持って豊かに感じ取る、考える事を見ます。
- ③ 創造的な表現の技能は、技術を応用する力、工夫する力を見ます。
- ④ 鑑賞の能力は、視点を持って鑑賞する力を見ます。

[授業を受けるにあたって心掛けてほしいこと]

- ① 上記課題を全て完成させ、指定された期限内に提出することが絶対の条件です。
- ② 出席状況も評価する。欠席、遅刻、早退を極力しないように。もし、遅刻、早退をする時は、教科担当に申し出てください。